

5 四面体  $OABC$  において,  $\vec{a} = \overrightarrow{OA}$ ,  $\vec{b} = \overrightarrow{OB}$ ,  $\vec{c} = \overrightarrow{OC}$  とおき, 次が成り立つとする。

$$\angle AOB = 60^\circ, \quad |\vec{a}| = 2, \quad |\vec{b}| = 3, \quad |\vec{c}| = \sqrt{6}, \quad \vec{b} \cdot \vec{c} = 3$$

ただし  $\vec{b} \cdot \vec{c}$  は, 2つのベクトル  $\vec{b}$  と  $\vec{c}$  の内積を表す。さらに, 線分  $OC$  と線分  $AB$  は垂直であるとする。点  $C$  から 3点  $O, A, B$  を含む平面に下ろした垂線を  $CH$  とし, 点  $O$  から 3点  $A, B, C$  を含む平面に下ろした垂線を  $OK$  とする。

- (1)  $\vec{a} \cdot \vec{b}$  と  $\vec{c} \cdot \vec{a}$  を求めよ。
- (2) ベクトル  $\overrightarrow{OH}$  を  $\vec{a}$  と  $\vec{b}$  を用いて表せ。
- (3) ベクトル  $\vec{c}$  とベクトル  $\overrightarrow{HK}$  は平行であることを示せ。